

## 川崎国際生田緑地ゴルフ場の鳥類－2

Wild Birds of Kawasaki Kokusai Ikuta Ryokuchi Golf Course－2

佐野悦子・野鳥班

Etsuko Sano and Wild Bird Research Group

### Abstract

The birds in Kawasaki Kokusai Ikuta Ryokuchi Golf Course were investigated on several days when it was open to citizens from April 2006 to July 2009, and 25 families, 39 species were recognized.

### 緒言

かわさき自然調査団野鳥班では2003年1月から市民開放日に鳥類調査を継続して行なっている。また2005年2月から2006年3月まで、市民開放日以外にも調査に入ることができた。その記録は川崎自然環境調査報告VI(佐野ほか, 2007)に記載されている。第7次川崎市自然環境調査としては、2006年から2009年の生田緑地国際ゴルフ場における市民開放日の鳥類調査を行い、その記録を報告する。

### 調査方法

#### 1. 調査地の概要

川崎国際生田緑地ゴルフ場(以下ゴルフ場と略す)は川崎市多摩区枳形と宮前区初山にまたがり生田緑地に隣接する、広さ58.4haのゴルフ場である。芝生のコースのまわりにクヌギ、コナラを中心とした雑木林が点在し、マツ、サクラなどの植栽木がある。また雑木林を背に滝沢池がある。ほかに中、小の池が2つある。

#### 2. 調査方法

市民開放日に入場し、滝沢池を中心に開放されている地区に入り、識別できる鳥をカウントした。調査時間は、平均2時間10分、調査参加人数は平均6名であった。調査には双眼鏡を用いた。

### 調査結果

ゴルフ場市民開放日は2006年度に4回、2007年度から2009年度の3年間は各年度2回で合計10回であった。市民開放日に確認できた野鳥は25科39種となり、日本鳥類目録第6版(日本鳥学会 2000)に従い各観察年度ごとに出現した鳥を表1に表し、野鳥リストとした。また各市民開放日に確認できた個体数をまとめ、表2に表した。

調査で確認された鳥を渡り区分に従い分ける。

留鳥：18科26種、夏鳥：1科1種、冬鳥：5科11種、通過鳥：1科1種

### 考察

1. 2006年から2009年の4月と7月の個体数、及び種類数の比較をし、表3に表した。

1) 4月の個体数が多い上位10種(種名の後の「( ) カッコ」の数字は合計個体数)

ヒヨドリ(143)、オシドリ(106)、ハシブトガラス(94)、コガモ(60)、メジロ(53)、シジュウカラ(50)、ムクドリ(39)、ウグイス(34)、カワラヒワ(31)、ハシボソガラス(30)

2) 7月の個体数が多い上位10種(種名の後の「( ) カッコ」の数字は合計個体数)

ムクドリ(160)、ハシブトガラス(116)、ハシボソガラス(63)、メジロ(56)、ヒヨドリ(54)、ツバメ(42)、シジュウカラ(38)、スズメ(37)、ウグイス(24)、カワラヒワ(15)

3) 個体数の比較

・ヒヨドリ：4月は143個体で一番多いが、7月は54個体で5番目である。

・オシドリ・コガモ：4月にはオシドリ(106個体)、コガモ(60個体)が多く見られたが、7月にはすべ

て渡去している。

- ・ツバメ：4月は合計個体数が3個体であるが、7月は42個体である。
- ・ハシボソガラス：4月は30個体で10番目であるが、7月は63個体で3番目に多い個体数である。

#### 4) 種類数の比較

4月は34種の確認であったが、7月は20種の確認である。

#### 2. 個体数の少ない種

- ・カイツブリ：2008年7月に観察された。
- ・タカ科：ハイタカ（準絶滅危惧）が2007年1月、2008年4月に観察された。
- ・コガラ、ヒガラ、ウソ：2007年1月に観察されたが、隣接する生田緑地でも2007年1月から4月にかけて観察された。

#### 3. オシドリについて

- ・2003年から2009年の1月と4月の市民開放日における個体数の変化を表4に表した。ただし2008年、2009年は1月の市民開放日がなく、4月の個体数のみである。
- ・2007年1月と4月の個体数にはあまり変化がなかったが、2003年から2006年の4月の個体数は1月の個体数の半分以下である。

#### 4. 変化について

ゴルフ場市民開放日は、2006年度4回、2007年度からは4月と7月の2回となった。4月も7月も多く観察されている種はヒヨドリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、メジロ、シジュウカラ、ウグイス、カワラヒワ、スズメなどである。これらはゴルフ場、あるいは近くで繁殖していると思われる。ワシ・タカ類のトビは毎年確認されているが、トビ以外にはハイタカが4年間で2度確認されているだけである。観察回数が少ないのでこのような結果になったと思われる。毎年秋から春にかけて滝沢池にカモ類のオシドリが多く飛来する。2003年から2007年まで1月の市民開放日にカウント調査をおこなったところ、毎年60～70羽が飛来していた。現在は4月の市民開放日のみなので、何羽くらい越冬しているかわからない。

## 結言

ゴルフ場市民開放日は2007年度から4月と7月の2回になり、人出も多くなった。4月と7月の市民開放日に繁殖期の鳥については把握できるが、1月の市民開放日がなくなり越冬期の鳥はわからなくなった。滝沢池に飛来するオシドリの個体数は4月の市民開放日のカウントだけではわからないが、これだけまとまった数が観察できる場所は川崎市では他にない。ゴルフ場は上空が開けていることにより、ワシ・タカ類が比較的観察しやすく、また広々とした芝生を好むムクドリやハシボソガラスが多いなど、生田緑地との環境の違いがうかがえる。これからも市民開放日に鳥の調査を続けていきたい。

## 参考文献

- 宇野美苗・金井キミ子・佐野悦子・宮永光子・増淵和夫、1987. 川崎市多摩丘陵の野鳥とその季節的消長. 川崎市自然環境調査報告書Ⅰ：105-114. 川崎市教育委員会.
- 野鳥班、1991. 川崎市の野鳥目録. 川崎市環境調査報告書Ⅱ：155-177. 川崎市教育委員会.
- 木下あけみ・野鳥班、1994. 川崎市生田緑地の野鳥とその季節的消長. 川崎市自然環境調査報告書Ⅲ：177-188. 川崎市教育委員会.
- 佐野悦子・野鳥班、2003. 川崎市生田緑地の野鳥とその季節的消長Ⅲ. 川崎市自然環境調査報告書Ⅴ：182-197. 川崎市教育委員会.
- 佐野悦子・野鳥班、2007. 川崎市生田緑地及び川崎国際生田緑地ゴルフ場の鳥類. 川崎市自然環境調査報告書Ⅵ：132-147. 川崎市教育委員会. 特定非営利活動法人かわさき自然調査団.
- 高橋小百合・野鳥班、1999. 川崎市生田緑地の野鳥とその季節的消長Ⅱ. 川崎市青少年科学館紀要(10)：41-57. 川崎市教育委員会.
- 日本鳥学会、2000. 日本鳥類目録改訂第6版：345. 日本鳥学会.
- 日本野鳥の会神奈川支部、2007. 神奈川の鳥 2001-05—神奈川県鳥類目録Ⅴ—. 196pp. 鳥類目録データベース. 日本野鳥の会神奈川支部.
- 環境省RDB 2006 <[http://www.env.go.jp/press/file\\_view.php?serial=8929&hou\\_id=7849](http://www.env.go.jp/press/file_view.php?serial=8929&hou_id=7849)>, 2010/7/15

## 著者紹介

佐野悦子 特定非営利活動法人かわさき自然調査団野鳥班

野鳥班 特定非営利活動法人かわさき自然調査団野鳥班

井原隆, 大森洋子, 菊地有子, 佐々木和子, 佐藤智子, 佐藤由美子, 志村章子, 下條喜代子,  
瀧孔一郎, 武井キミ子, 中村亨, 福田公子, 増田将, 水田茂子, 森佳子, 安井やす子

## 調査協力者

川崎市青少年科学館職員 津田由美子

表1 川崎国際生田緑地ゴルフ場における野鳥出現リスト (2006年4月~2009年7月)

	科名	種名	学名	観察年度				渡り 区分	RDB
				2006	2007	2008	2009		
1	カイツブリ科	カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i> (Pallas)			○		R	
2	ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i> (Linnaeus)		○			R	
3	サギ科	アオサギ	<i>Ardea cinerea</i> Linnaeus				○	R	
4	カモ科	オンドリ	<i>Aix galericulata</i> (Linnaeus)	○	○	○	○	W*	
5		マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i> Linnaeus	○	○			W	
6		カルガモ	<i>Anas poecilorhyncha</i> Forster	○	○	○	○	R	
7		コガモ	<i>Anas crecca</i> Linnaeus	○	○	○	○	W	
8	タカ科	トビ	<i>Milvus migrans</i> (Boddaert)	○	○	○	○	R	
9		ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i> (Linnaeus)	○		○		R	NT
10	ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i> (Latham)	○	○	○	○	R	
11	カワセミ科	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i> (Linnaeus)			○	○	R	
12	キツツキ科	アオゲラ	<i>Picus awokera</i> Temminck	○	○	○	○	R	
13		コゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i> (Temminck)	○	○	○	○	R	
14	ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i> Linnaeus	○	○	○	○	S	
15	セキレイ科	ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i> Linnaeus	○	○	○	○	R	
16		ビンズイ	<i>Anthus hodgsoni</i> Richmond	○			○	W	
17	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i> (Temminck)	○	○	○	○	R	
18	モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i> Temminck & Schlegel	○		○		R	
19	レンジャク科	ヒレンジャク	<i>Bombycilla japonica</i> (Siebold)				○	T	
20	ツグミ科	ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureus</i> (Pallas)			○		W	
21		ツグミ	<i>Turdus naumanni</i> Temminck	○	○		○	W	
22	ウグイス科	ウグイス	<i>Cettia diphone</i> (Kittlitz)	○	○	○	○	R	
23	エナガ科	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i> (Linnaeus)	○	○	○		R	
24	シジュウカラ科	コガラ	<i>Parus montanus</i> Conrad von Baldenstein	○				W	
25		ヒガラ	<i>Parus ater</i> Linnaeus	○	○			W	
26		ヤマガラ	<i>Parus varius</i> Temminck & Schlegel	○	○		○	R	
27		シジュウカラ	<i>Parus major</i> Linnaeus	○	○	○	○	R	
28	メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i> Temminck & Schlegel	○	○	○	○	R	
29	ホオジロ科	アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i> Pallas	○	○	○		W	
30	アトリ科	カワラヒワ	<i>Carduelis sinica</i> (Linnaeus)	○	○	○		R	
31		ウソ	<i>Pyrrhula pyrrhula</i> (Linnaeus)	○				W	
32	ハタオリドリ科	スズメ	<i>Passer montanus</i> (Linnaeus)	○	○	○	○	R	
33	ムクドリ科	ムクドリ	<i>Sturnus cineraceus</i> Temminck	○		○	○	R	
34	カラス科	カケス	<i>Garrulus glandarius</i> (Linnaeus)	○				W	
35		ハンボソガラス	<i>Corvus corone</i> Linnaeus	○	○	○	○	R	
36		ハンフトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i> Wagler	○	○	○	○	R	

外来種

37	キジ科	コジュケイ	<i>Bambusicola thoracica</i> (Temminck)	○			○	R	
38	ハト科	ドバト	<i>Columba livia</i> Gmelin	○				R	
39	チメドリ科	ガビチョウ	<i>Garrulax canorus</i> (Linnaeus)	○	○	○	○	R	
観察年度別総種類数				33	25	26	25		

観察年度

- ・4月から翌年3月までを1観察年度とした。

渡り区分 (神奈川県鳥類目録V)

- ・R: 留鳥
- ・S: 夏鳥
- ・W: 冬鳥
- ・T: 通過鳥 (若鳥等の分散途中と思われる記録を含む)
- ・\* 川崎市北部地域の渡り区分にした

RDB (環境省レッドデータブック・2006)

- ・NT: 準絶滅危惧

表2 川崎国際生田緑地ゴルフ場の市民開放日における野鳥観察個体数（2006年4月～2009年7月）

年	2006			2007			2008		2009		合計	渡り 区分
	4	7	8	1	4	7	4	7	4	7		
日	3	31	28	5	2	30	3	28	3	27		
天候	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴	曇	晴	晴		
調査時間（分）	120	145	140	165	150	60	120	105	165	125	1295	
1 カイツブリ								1			1	R
2 カワウ					7						7	R
3 アオサギ									1		1	R
4 オシドリ	29			45	40		18		19		151	W*
5 マガモ	2			10	1						13	W
6 カルガモ	2	1	18		6	2		2	8		39	R
7 コガモ	17			16	20		13		10		76	W
8 トビ	1	2			1		2		2		8	R
9 ハイタカ				1			1				2	R
10 キジバト	4	5	7	15	7	1	3		7	4	53	R
11 カワセミ							1			1	2	R
12 アオゲラ		2	1	1		1	1	1		3	10	R
13 コゲラ	6	5	8	3	12	5	4	1	7	1	52	R
14 ツバメ		26	33		3	3		3		10	78	S
15 ハクセキレイ	1	3		9	2	8	1		1	1	26	R
16 ビンズイ				6					3		9	W
17 ヒヨドリ	36	9		10	40	17	47	13	20	15	207	R
18 モズ				1			4				5	R
19 ヒレンジャク									5		5	T
20 ジョウビタキ							1				1	W
21 ツグミ	10			4	8				2		24	W
22 ウグイス	10	5		6	9	7	9	6	6	6	64	R
23 エナガ			10	10	4		2				26	R
24 コガラ				1							1	W
25 ヒガラ				9	9						18	W
26 ヤマガラ			3	10	15				4		32	R
27 シジュウカラ	12	14	45	12	20	4	10	17	8	3	145	R
28 メジロ	11	16	8	8	11	9	18	27	13	4	125	R
29 アオジ				1	2		2				5	W
30 カワラヒワ	8	3			21	12	2				46	R
31 ウソ				5							5	W
32 スズメ	2	15	5	3	10	11		8	5	3	62	R
33 ムクドリ	18	145	1				21			15	200	R
34 カケス				3							3	W
35 ハシボソガラス	7	14	4	9	2	24	13	11	8	14	106	R
36 ハシブトガラス	24	38	57	42	10	11	27	17	33	50	309	R
37 コジュケイ		2		1					1		4	R
38 ドバト				10							10	R
39 ガビチョウ		5		1	2	2	6	3	5	4	28	R
総個体数	200	310	200	252	262	117	206	110	168	134	1959	
総種類数	18	18	13	28	24	15	22	13	21	15	39	

表3 川崎国際生田緑地ゴルフ場 4月と7月の個体数の比較

年	2006	2007	2008	2009	合計
月	4	4	4	4	
日	3	2	3	3	
ヒヨドリ	36	40	47	20	143
オシドリ	29	40	18	19	106
ハシブトガラス	24	10	27	33	94
コガモ	17	20	13	10	60
メジロ	11	11	18	13	53
シジュウカラ	12	20	10	8	50
ムクドリ	18		21		39
ウグイス	10	9	9	6	34
カワラヒワ	8	21	2		31
ハシボソガラス	7	2	13	8	30
コゲラ	6	12	4	7	29
キジバト	4	7	3	7	21
ツグミ	10	8		2	20
ヤマガラ		15		4	19
スズメ	2	10		5	17
カルガモ	2	6		8	16
ガビチョウ		2	6	5	13
ヒガラ		9			9
カウウ		7			7
トビ	1	1	2	2	6
エナガ		4	2		6
ハクセキレイ	1	2	1	1	5
ヒレンジャク				5	5
モズ			4		4
アオジ		2	2		4
マガモ	2	1			3
ツバメ		3			3
ビンズイ				3	3
アオサギ				1	1
ハイタカ			1		1
カウセミ			1		1
アオゲラ			1		1
ジョウビタキ			1		1
コジュケイ				1	1
カイツブリ					0
総個体数	200	262	206	168	836
総種類数	18	24	22	21	34

年	2006	2007	2008	2009	合計
月	7	7	7	7	
日	31	30	28	27	
ムクドリ	145			15	160
ハシブトガラス	38	11	17	50	116
ハシボソガラス	14	24	11	14	63
メジロ	16	9	27	4	56
ヒヨドリ	9	17	13	15	54
ツバメ	26	3	3	10	42
シジュウカラ	14	4	17	3	38
スズメ	15	11	8	3	37
ウグイス	5	7	6	6	24
カワラヒワ	3	12			15
ガビチョウ	5	2	3	4	14
コゲラ	5	5	1	1	12
ハクセキレイ	3	8		1	12
キジバト	5	1		4	10
アオゲラ	2	1	1	3	7
カルガモ	1	2	2		5
トビ	2				2
コジュケイ	2				2
カイツブリ			1		1
カウセミ				1	1
カウウ					0
アオサギ					0
オシドリ					0
マガモ					0
コガモ					0
ハイタカ					0
ビンズイ					0
モズ					0
ヒレンジャク					0
ジョウビタキ					0
ツグミ					0
エナガ					0
ヒガラ					0
ヤマガラ					0
アオジ					0
総個体数	310	117	110	134	671
総種類数	18	15	13	15	20

表4) オシドリの1月と4月の個体数変化

	1月	4月
2003年	60	19
2004年	67	35
2005年	63	18
2006年	74	29
2007年	45	40
2008年	—	18
2009年	—	19